

1. 青少年委員会長 挨拶

2. 社会教育課長 挨拶

先日は、お忙しい中、「平成 27 年度 輝け！東村山っ子育成塾」説明会の運営にご協力いただきましてありがとうございます。今日現在での育成塾の申込者数は 49 名、うち、白州キャンプ申込者数は 31 名となっています。

3. 協議事項

平成 27 年度「輝け！東村山っ子育成塾」

司会：森田副会長

(1) 第 1 回白州キャンプ(案) について

- ・第 1 回白州キャンプ(案)について行程表の説明をする。

＜白州山の家周辺ハイクについては＞

- ・白州山の家から右回りと左回りの 2 コースに分かれて、それぞれ 1 時間～1 時間半程度のハイクを行う。
- ・トイレ個所は、それぞれの区長のご協力で横手公民館、大坊公民館をトイレ休憩場所として確保していただいた。
- ・横断歩道がなく道も狭い危険個所があるが、委員・リーダーの参加が多く、十分な安全管理ができると思うが、細心の注意を図っていただきたい。
- ・道幅が広いが交通量のある個所では、白線内を歩くようにする
- ・巨麻神社では、カレーのルーが決まる課題を、諏訪神社では肉が決まる課題をそれぞれ行う。課題をクリアすると、カレーのルーや、肉の種類が書かれた紙が入った封筒を引くという仕組みである。残り物が 1 つになり、選択肢がなくなることへの配慮から、白紙を 2 枚入れ、残念賞としつつ、あとで選ばせる形にする。
- ・ 2 つ目の課題については、担当で話し合い、後日報告したい。
- ・ハイクの途中で課題写真を元に集合写真を撮ってもらうが、どの課題を使うかは後日担当で決めたい。雨天時は山が見えず、わかりづらい場合を配慮して、あえてカーブミラーなども入れ込んだ写真を用いる予定である。
- ・写真をたくさん撮った班は、ゴール時点で 2 枚選ぶ。
- ・課題の取組みについては、白州の風景をみてもらうことが目的なので、正解することにはこだわらない。
- ・班ごとに集合写真を撮ってもらいたいので、課題写真がわからなかった場合でも、ハイクコースのどこか 2 か所で写真を撮ってもらう。ハイクの出発時間を班ごとにずらすので、余った時間ではロープワークを行う。
- ・前回の定例会から変更点はあるか？

●・＜2日目朝食については＞

朝のしいたけ焼きはなくなり、山の家管理人からしいたけ栽培の話を子どもたちにしていただく。現在、しいたけは学校給食では使われていないことから、朝食のしいたけ焼きの代わりに、ソーセージを燻製にする。そのほかの朝食のメニューは、竹に巻きつけて焼くパン、現地の地場野菜のポトフ、オレンジジュースを予定している。朝食から昼食までの時間があまりないが、昼食は食べられるだけ食べてもらう。

●・＜2日目朝の散歩については＞

4月の実踏時での川の水温は、16.2～16.3度だった。小さな川魚の稚魚がいたので、今月のキャンプでは、おたまじゃくしが見られるのではないかな。

●・補足はあるか？

●・ハイクの出発前にロープワークをなぜするのかと疑問に思われるかもしれないが、ハイクの課題をクリアするために必要なヒントなので、行うことにした。

●・＜1日目山の家周辺ハイクについては＞

ハイクの出発は、各班5分おきに出発の予定だったが、前に出発した班が見えてしまうので、10分おきにしたい。ただし、一番最後に出発した班が、山の家に3時半頃に戻ってこられるように、キャンプ当日の流れをみて決めていきたい。雨天でもハイクは行う。事務局には、雨天時に備え、新聞紙とテープをたくさん用意していただきたい。

●・＜2日目朝の散歩については＞

朝の散歩の川には、足をつける程度にしたい。

●・キャンプファイヤーが中止になった場合のキャンドルサービスについて確認したい。例年、折り紙とろうそくにつまようじを刺していたが、今年度もつまようじは必要なのか？

●・事務局には、通常のおおきさの4分の1のおおきさの折り紙とつまようじを用意していただきたい。

●事務局

・了解した。

●・燻製のソーセージはどのように作るのか？

●事務局

・段ボールと網で燻製箱を作り、それを6班分用意する。

●・朝食のパンだが、みんなでイメージを共有するためにパンの見本を作ってきた。不安要素としては、当日の天気によってドライイーストが膨らまないことである。1日目の夕食時に、大きいボールに小麦粉とドライイーストを入れて配る。ボールの中で、たくさんこねた後、翌朝まで台所で発酵させる。1人分の量の目安は、パン生地を握りこぶし1つ分に分け、薄く細長くおおよそ30cmほどに伸ばして、竹にきつく巻きつける。

●・16:15に、全員にパンの生地の作り方を説明する。

●・いつもと違うメニューなので、ていねいに説明する。説明時に集める子どもは、全員でよろしいか。

(異議なく了承された)

● <注意事項の確認については>

- 子どものなかには初めての参加者が多いので、委員は山の家でも、赤ポロシャツと赤ジャンパーを身に着けていただきたい。
- 次の動きを確認できるように、日程表を携帯するとともに、子どものを覚えられるような工夫をお願いしたい。
- リーダーにできることはお願いして、私たちは見守るように接する。釜場の担当者は、火起こしの見本をみせる。
- 初参加の子どもが多いので、迷子の予防として、サービスエリアでは、ネッカチーフの着用、2人以上の行動を徹底する。
- 5分前にはバスの席に座ってられるように声掛けをする。
- バス酔いをするかどうかは聞かない。バス内では目配せをし、吐いたとしても周りに気づかれないように処置する。
- 子どもの自身が日程を確認できるように促す。
- 子どもの見本になれるように頑張ってください。

司会：森田副会長

(2) 第2回福祉体験(案) について

- 障害のある方のお話される方は、小学校での講話でお話しすることに慣れている方のようだが、我々の目的は手話を習うことではなく、障害を持つ方が、普段の生活で困っていることを聞きたいという旨を伝えた。1人の方は、生まれた時から障害があり、もう1人の方は途中から耳が聞こえなくなった。あとの1人とは交渉中である。3人の方から、それぞれちがうお話で身近な生活のお話を聞ける予定である。
- 次回の定例会で、話をつめていく。

司会：森田副会長

(3) 第3回世代間交流(案) について

- 場所は市民センターで行う。
- テーマはこれから決めていく。
- 掃き掃除で済ませるか、雑巾で拭き掃除にするかは保留である。
- 事前に道具運びをするかもしれないので、前日から準備をする可能性もある。
- 今年度は、部屋の中央から左右に分けて5レーンずつとし、吹き矢吹き、掃除や得点の集計など自分たちで運営するという方針にするため、昨年度よりも時間がかかるかもしれない。
- 矢を取りに行くときは、危ないので、一斉に取りに行くこととする。
- 班対抗では、今の1~6班で対抗とする。
- プレイヤーはリーダーも含める。
- 初めての方にはスポーツ吹き矢のイメージがわきにくいかもしれないが、高齢者の肺や呼吸を鍛える効果があるものなので、子どもたちには単に吹き矢をふくのではなく、呼

吸法などを含めたきちんとしたふき方を教えて実施していきたい。

- ・今年度は、表彰はしない方針で行う。元気な高齢者との交流が目的であり、そのツールとしての吹き矢なので、我々は表彰ではなく、拍手をすることとしたい。
- ・部屋が狭くて大変だと思うので、6レーンで班ごとに行いたい。
- ・今回は、吹き矢を打つ順番は名簿順ではなく、回ってくる順番とし、6班ということでよろしいか？
(異議なく了承された)
- ・質問はないか？世代間交流の実施までには定例会があと2回あるので、今日の話し合いはここまでにしたい。
- 事務局
- ・今回の話し合いを受けて、今後調整していきたい。会場として予約していたスポーツセンターを解除してもよろしいでしょうか。
(異議なく了承された)
- ・協議事項はこれにて終了とする。

司会：森田副会長

4. 活動報告

①平成27年輝け！東村山っ子育成塾①「白州キャンプ」実踏

【日時】4月12日(日) 7:15～ 集合7:00

【場所】白州山の家(山梨県北杜市)

②平成27年度東京都青少年委員会連合会4月代表者会議

【日時】4月13日(月)19:00～20:30

【場所】東京体育館 第4会議室

欠席

③平成27年度多摩地区青少年委員会連絡協議会総会及び事例発表会

【日時】平成27年5月9日(土)

【場所】多摩社会教育会館(立川市錦町)

※事例発表市は東村山市・町田市・あきる野市

- ・市によってそれぞれ活動内容に特色があり、勉強になった。講師の講話についても参考になる点があった。
- ・事例発表担当のどの市も、言いたいことがたくさんあったようだったが、要点をきちんとまとめて発表していた。
- ・他市と比べて当市は独自の取組みを行っているため、他市の取組みについては参考にしつつも、当市の取組みとしてほかの活動やありかたなどを考えていかなければならない。
- ・これからの青少年委員のありかたを考え直していかなければならない。他市の事例では、青少年委員の所属が教育委員会から福祉課の所属となった後に、市の所属から外されるということが起きている。青少年委員の活動をこれからも継続的に行っていくためにも、青少年委員がいかに市に所属していくのかを考え、活動していきたい。また、講師の講

話で参考になった点としては、今の時代は大人が子どもよりも多いので、大人が子どもの見本となるようにし、声掛けをしていくことが大切だということだった。みなさんも、子どもたちへの声掛けをよろしくお願い致します。

④多摩地区青少年委員会連絡協議会懇親会

【日時】5月9日(土)総会及び事例発表会終了後16:30頃～

【場所】五十番(立川市錦町)

欠席

⑤平成27年度 輝け！東村山っ子育成塾説明会

【日時】5月10日(日) 10:00～

【場所】市民センター

- ・初めての参加だったため要領がわからず、ほかの委員に聞きながら説明会の運営をやらせていただいた。今後、子どもたちとどのように関わっていったらよいかを教えていただきながら、育成塾の活動をしていきたい。また、自己紹介では、あまり話すことができなかったので、もう少し話せたらよかったと思う。これからの活動を通して、少しずつ子どもたちに自分のことを知ってもらえたらと思う。
- ・私も初めての参加だったため、説明会ではどのようにふるまうべきかと思っていたが、リーダーが子どもたちをうまくリードしていたので、私は子どもたちを見守る感じでよいのだろうと思うようになった。
- ・リピーターの参加者はもちろん、今年度初参加の子どもたちも静かに話を聞いていてよかった。リーダーが子どもたちを引っ張っていってくれるので安心した。
- ・育成塾当初では、子どもたちが、私たち委員を子どもたちと同等にニックネームで呼びあってもよいのかと悩んだこともあったが、子どもは委員をどのような呼び方をしても「この人は大人なのだ」と判断できる。子どもは大人をみているので、大人がきちっとしていれば、大丈夫なので、メリハリをつけて活動していただきたい。
- 事務局
- ・前年度の子どもの名前間違いをしてしまったという反省点を、今年度は活かしきれなかった。子どもの名前間違いは、あってはならない。今後は、複数名で読み合わせをしていきたい。今後、このような間違いが起きないように努めて参りますので、よろしく願いいたします。

司会：森田副会長

5. 事務連絡

①平成27年度 輝け！東村山っ子育成塾①「白州キャンプ」

【日時】5月23日(土)7:00(集合6:30)～5月24日(日)17:00

【場所】白州山の家とその周辺

②平成 27 年度 輝け！東村山っ子育成塾④「保育体験」事前打ち合わせ

【日時】 5 月 20 日(水)13：00～15：00

【場所】 第一保育園

③青少年問題協議会(第 1 回)

【日時】 5 月 28 日(木)15：00～

【場所】 いきいきプラザ 3 階マルチメディアホール

④平成 27 年度都青少年委員連合会定期総会

【日時】 5 月 30 日(土) 定期総会…10：00～10：40

講演会…10：40～11：40

【場所】 国立オリンピック記念青少年総合センター

進行：事務局

6. 事務局より

青少年委員名簿の差し替えについて連絡して、終了した。

(第 3 回定例会 平成 27 年 6 月 4 日(木)19：00～ 教育委員会室)

以 上